

YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY



2024-25年度 RI 会長 / ステファニー・アーチック
RI.D2590 ガバナー / 長戸はるみ
横浜旭 RC 会長 / 北澤 正浩

ガールスカウト
とクリーン作戦



第11回 チャリティーコンサート

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区万騎が原33 / 〒241-0836
TEL.080-1215-6668 / FAX.045-362-0024
<http://yokohamaasahirc.org>
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 二俣川駅ジョイナステラス3 / 4F コミュニティサロン
例会日 月 3 回 水曜日 / 12時30分 ~ 1時30分

2025年1月31日 第2568回例会 VOL.56 No.21

横浜瀬谷・横浜旭合同例会

三ッ境 E モール ハミング

■開会点鐘 横浜瀬谷 RC 会長 石山 健人

■出席報告

会員数	21名	本日の出席数	13名
本日の出席率	61.90%	修正出席率	80.95%

■本日の欠席者

安藤、福村、目黒、中谷、新川、佐藤（勉）、日向、宋

■他クラブ出席

五十嵐（日本ロータリー E クラブ 2650）

■会長報告 横浜瀬谷 RC 会長 石山 健人



本日は横浜旭 RC と横浜瀬谷 RC の合同例会ということで、当クラブの例会場に多数の方にお集まりいただき、誠にありがとうございます。昼間の例会として行われる合同例会で私の記憶

に残っているのは、旭 RC さんの例会場で行われた年のことです。年男・年女の方が一年の抱負をスピーチするという内容で、ちょうど年男だった私もお話させていただいた記憶があります。逆算すると2017年で、ちょうど入会から1年が経とうとしている頃になります。月日が流れるのはあっという間で、会長という大役を任された年に、横浜旭 RC の皆様をお迎えできた事をうれしく思います。コロナ禍において中断されてしまった A K S ゴルフ会も、瀬谷が幹事というところで止まってしまっています。（私のせいでもあります・・・）今回の合同例会をきっかけに、A K S での懇親も再開できればと思っていますので、コンペが開催される際にはぜひ一緒にゴルフを楽しみましょう。また、旭区と瀬谷区はともに、2年後に迫った国際園芸博覧会の開催地ということで、それぞれの区において機運醸成の取り組みがされております。当クラブにおいても花博に向けた奉仕活動やイベントの開催に向けて準備をしているところです。この国際的なイベントにおいてロータリー

の魅力を発信するためにも、お互い協力し合いながら活動をし、ともに盛り上げていきたいと考えております。お力添えをお願いすることも出てくると思いますので、その際はぜひともご協力いただければ幸いです。今日は短い時間ではありますが、2クラブの懇親が一層深まる会となりますよう、楽しい時間をお過ごしいただければと思います。本日はどうぞ宜しくお願いいたします。

■会長報告

横浜旭 RC 会長 北澤 正浩



皆様、こんにちは。

横浜旭ロータリークラブ会長の北澤でございます。

まず初めに、本日の合同例会の準備をお引き受けいただいた 瀬谷ロータリークラブ の皆さまに、心より感謝申し上げます。素晴らしい会場をご用意いただいたことに深く御礼申し上げます。

瀬谷ロータリークラブの皆さまは、日頃から大変 活発な活動を展開されており、地域への貢献やクラブ内の親睦にも力を入れていらっしゃいます。その姿勢には、私たちも大いに学ぶべき点があり、こうして合同例会という形で一緒にできることを大変ありがたく思っております。

本日の合同例会を通じて、両クラブの会員同士が親睦を深め、友情を育む機会となることを願っております。ロータリークラブの大切な目的の一つは、「親睦を通じて友情を深め、より

良い絆を築き、互いに好意を持ち合うこと」です。本日お集まりの皆さまとともに、この精神を改めて共有できることを嬉しく思います。

今後も、瀬谷ロータリークラブと横浜旭ロータリークラブが互いに交流を持ち、末永く協力し合える関係を築いていけることを心から願っております。

そして、先日の 26 日に開催されたチャリティコンサートについてお話ししたいと思います。今回も多くの方々にご参加いただき、素晴らしい演奏を楽しむことができました。

このコンサートの成功は、何よりも福村会員、新川会員のお二人のご尽力、そして当日お手伝いいただいた会員の皆さまのおかげです。準備から運営に至るまで、多くの時間と労力を割いていただき、ありがとうございました。

演奏も本当に素晴らしく、多くの中学生や高校生が一生懸命に奏でる音楽は、聴く人の心に響くものでした。さらに、新川会員、福村会員も演奏を披露してくださり、コンサートに華を添えていただきました。

しかし、私が何より感動したのは、学生たちが楽しそうに演奏するだけでなく、準備や運営にも積極的に関わっていたことです。自分たちの手で作り上げる喜びや達成感を感じながら、このイベントに取り組んでいる姿は、とても印象的でした。こうした経験は、きっと彼らの今後の成長にもつながるのではないかと感じています。

学生たちにとって意義のあるこのチャリティコンサートは、これからも続けていきたいと思っております。引き続き、皆さまのご支援とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

ありがとうございました。

■次週卓話 田川会員